

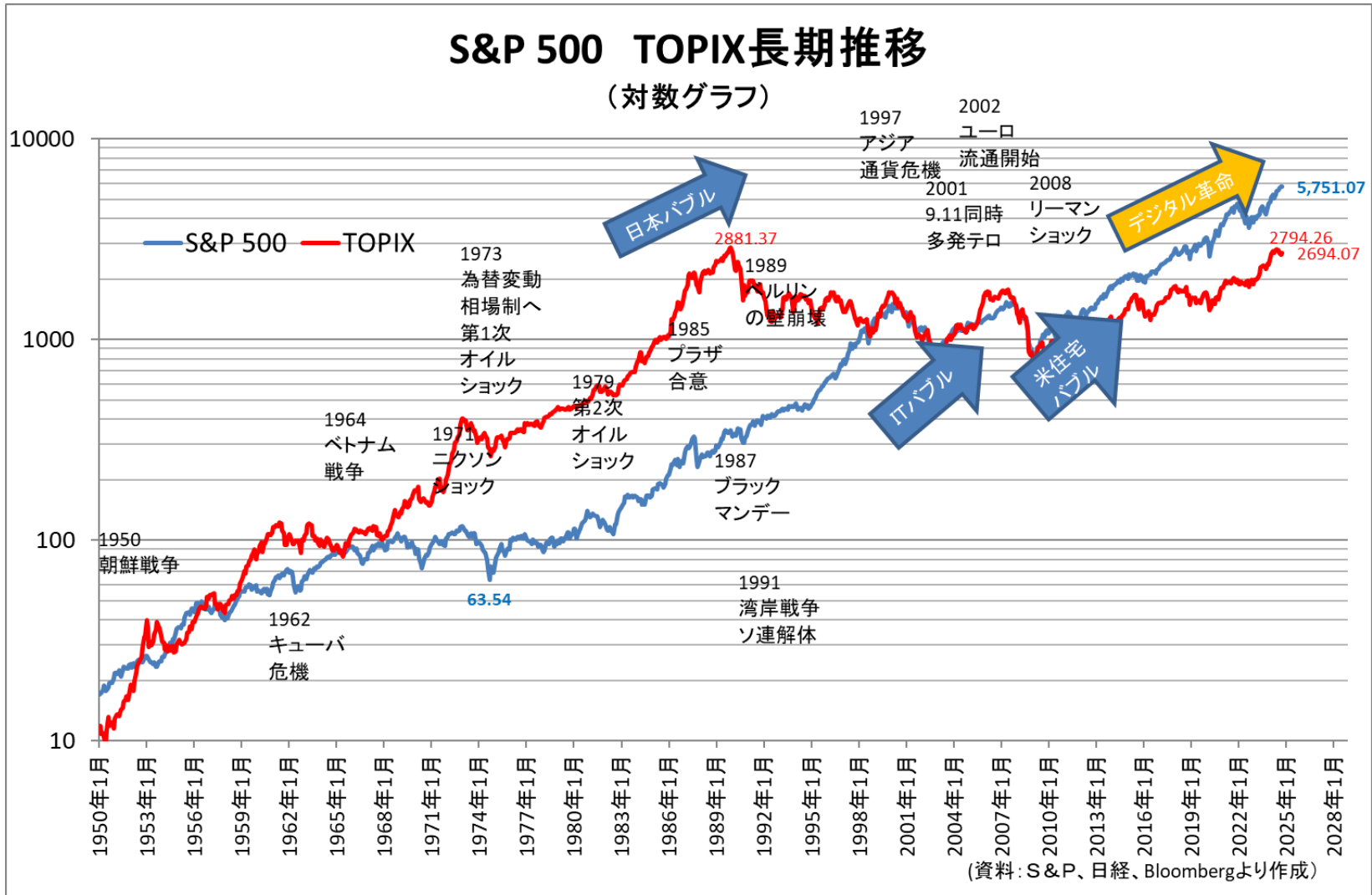
A world map with a light green background and black outlines of continents and countries. The map is centered on the Atlantic Ocean.

Weekly Market Monitor

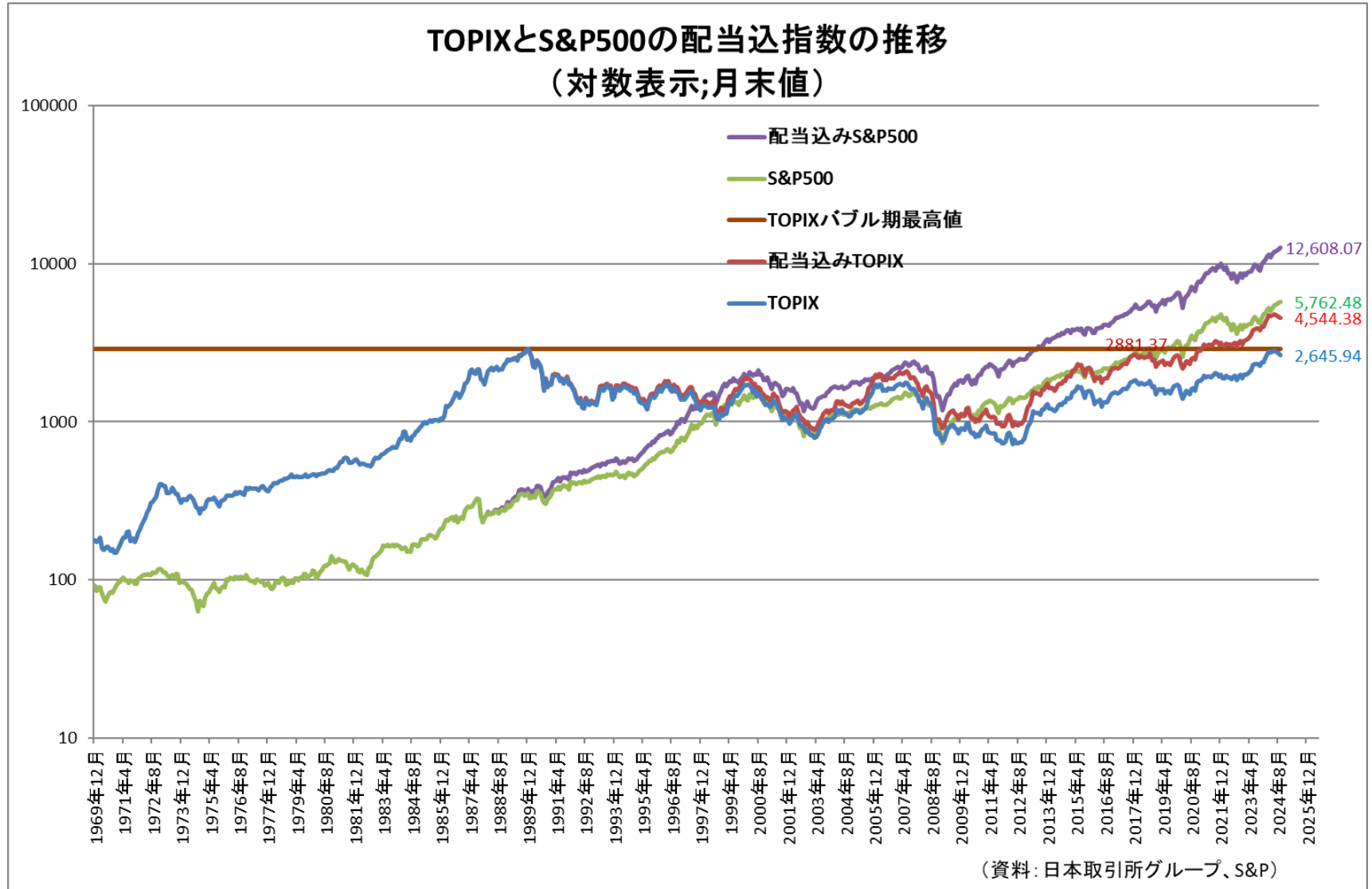
---株式編---

2024年10月4日データ迄収録

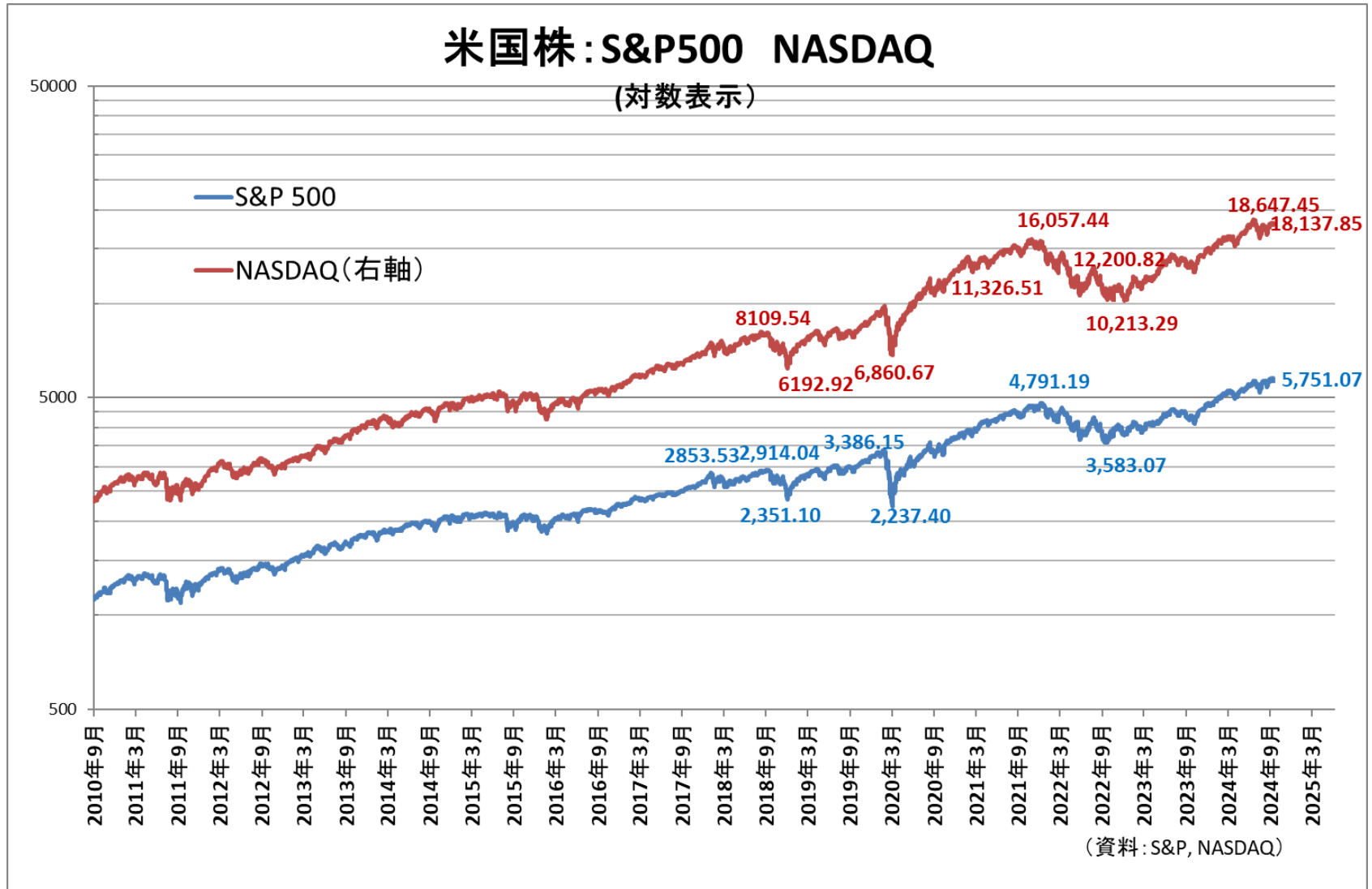
長期イノベーションへの期待が株価を押し上げ ---日本株は元々周回遅れで、漸く世界市場全体に追随---



配当込では、日米共過去最高値更新後一旦調整

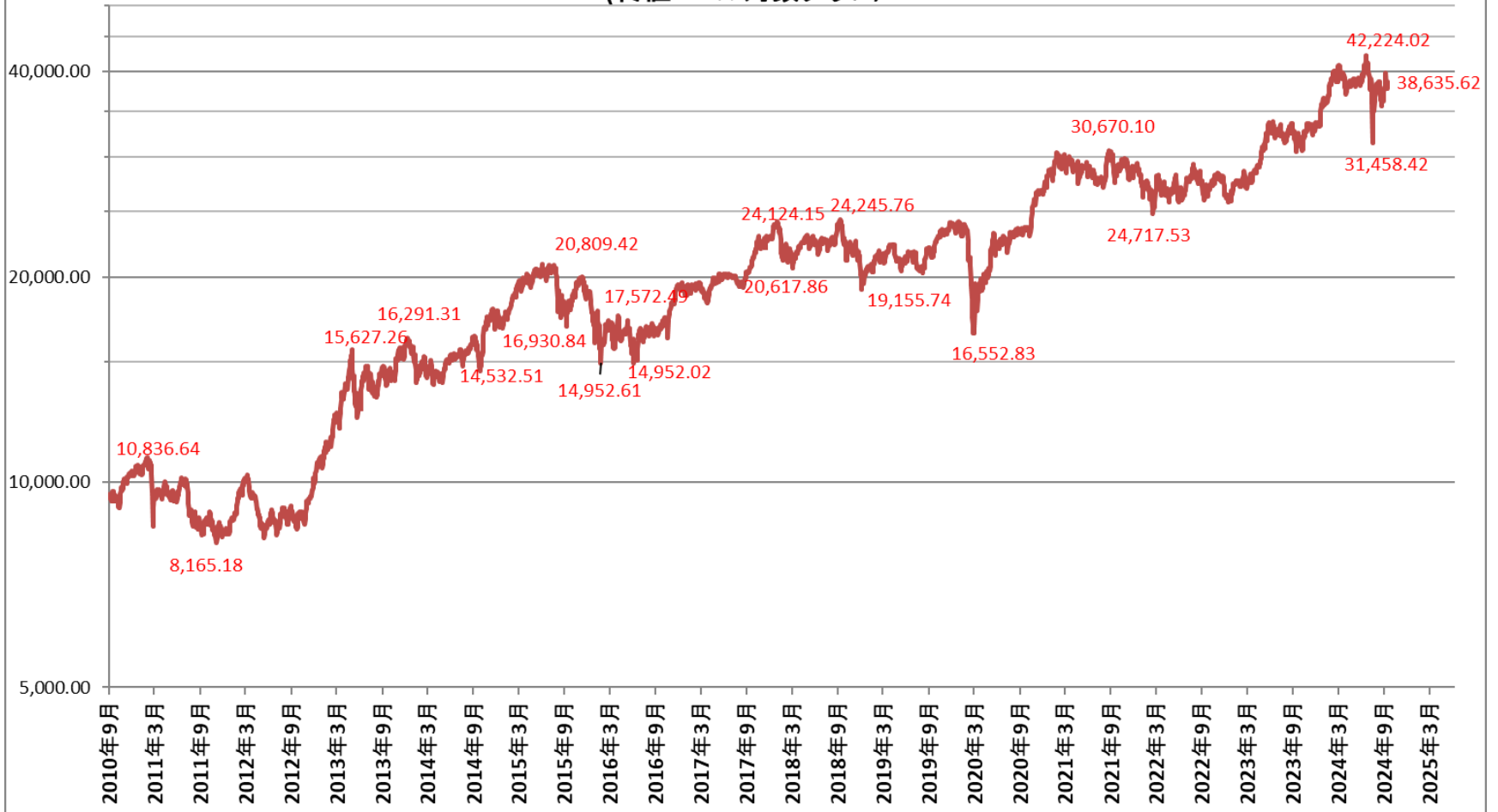


米国株式は最高値を漸進的に更新 ---米国景気減速懸念が足元で後退---



日経平均は政策金利上昇で大幅下落後反発

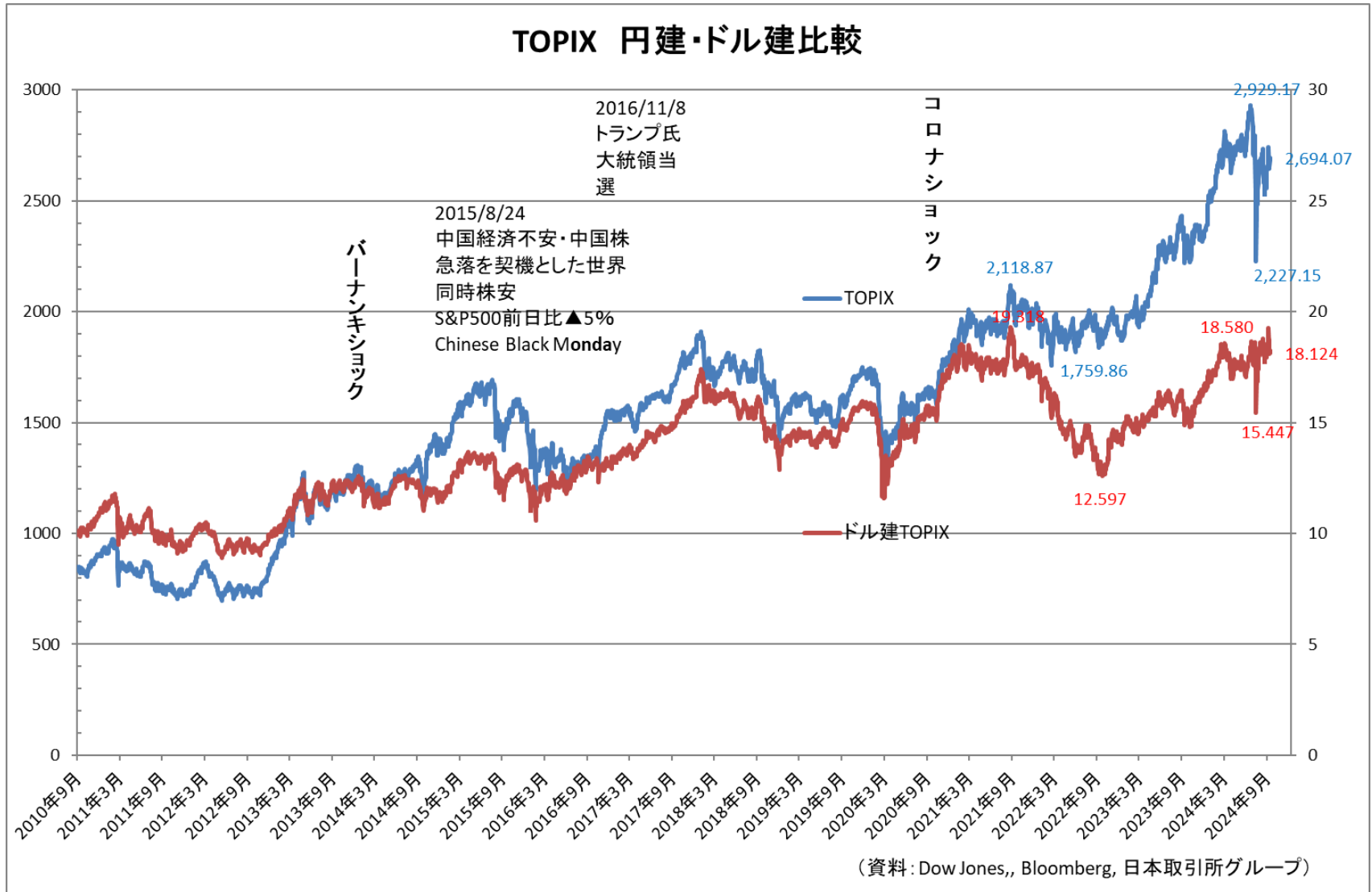
日経平均
(終値ベース:対数グラフ)



(資料: 日経)

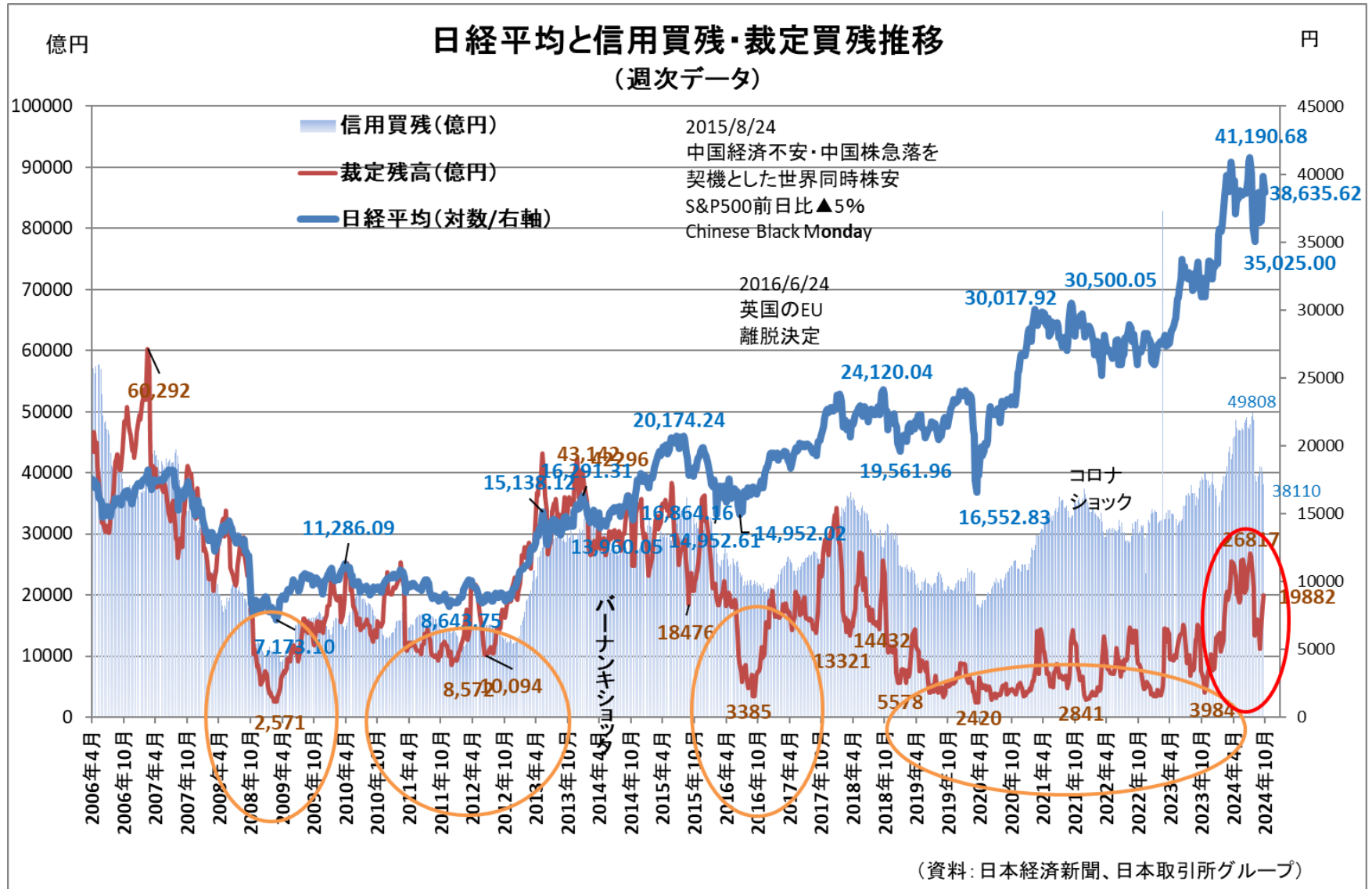
TOPIXドル建指数は円の反発で大きく下がらず

---今次上昇の要因:「割安感」と「安全」も利上げ・円高で調整に---



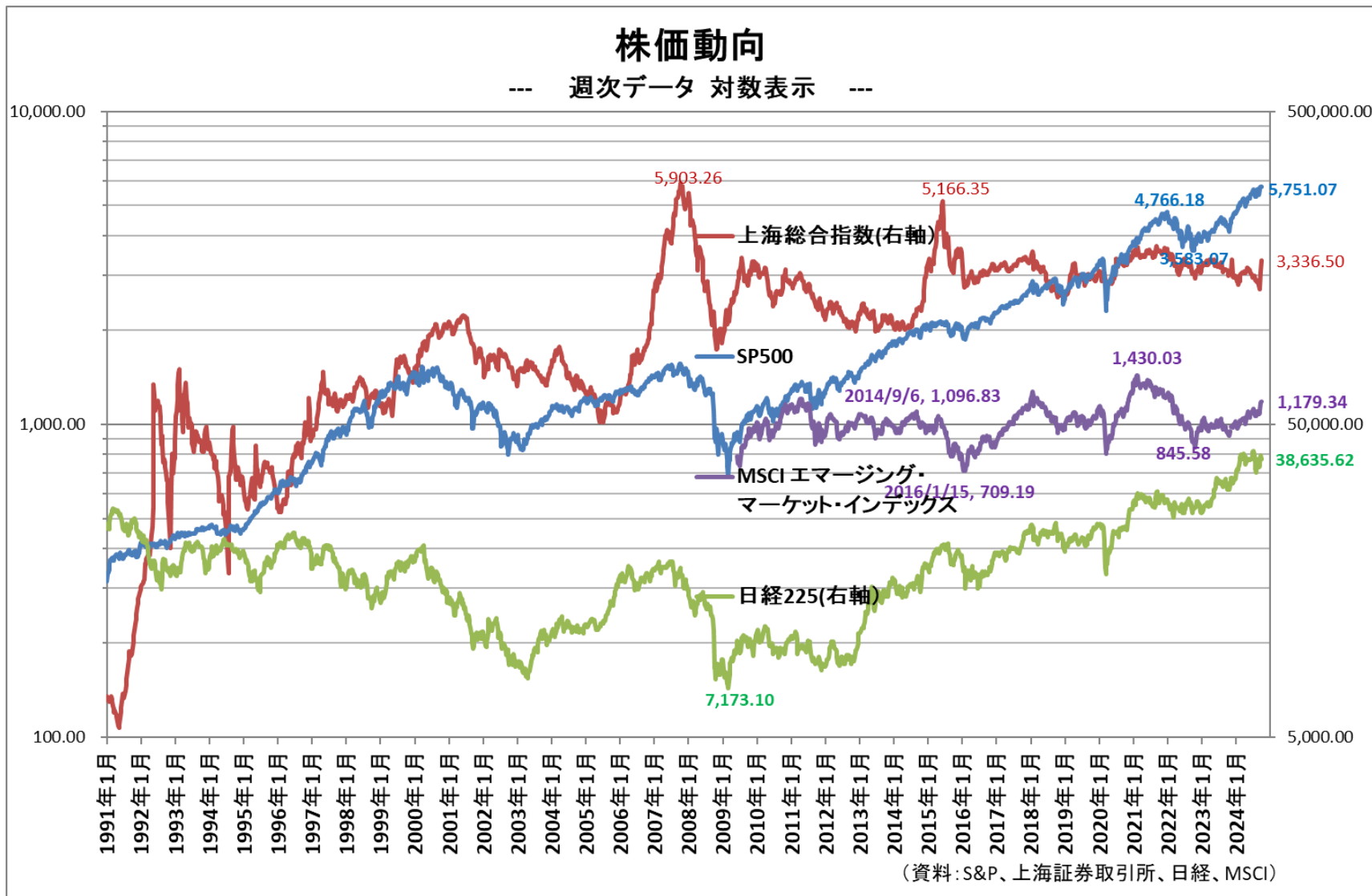
国内株式は裁定残が拡大も一旦頭打ち

---裁定残の水準は拡大余地を残すが、信用残は歴史的水準まで膨張---



日本・中国・新興国株式と米国株式の動き

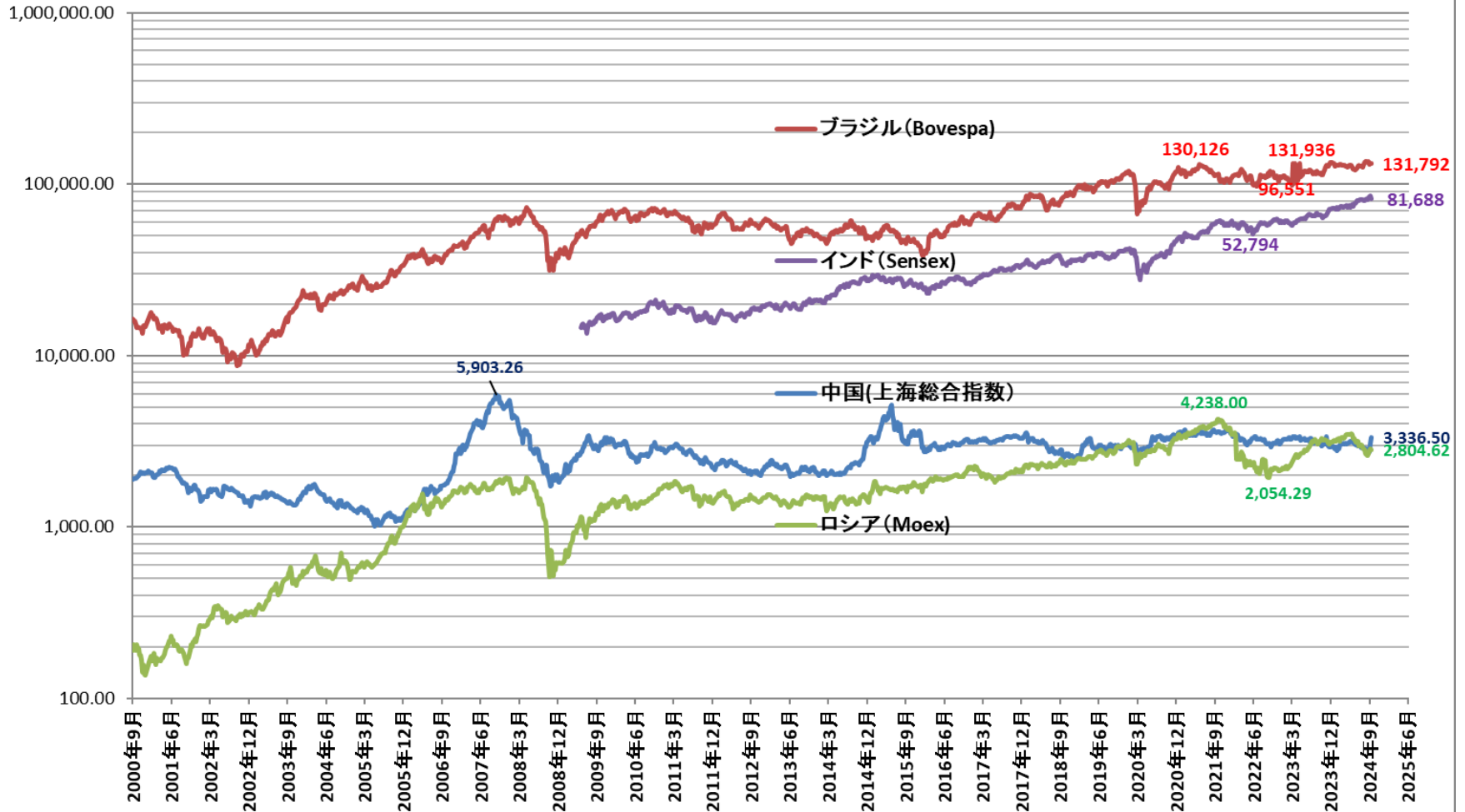
---米景気回復期待で米株式は最高値水準に---



新興国BRICs株式の動き

---投資先としてインドの人気は変わらず、資源国ブラジルも上昇

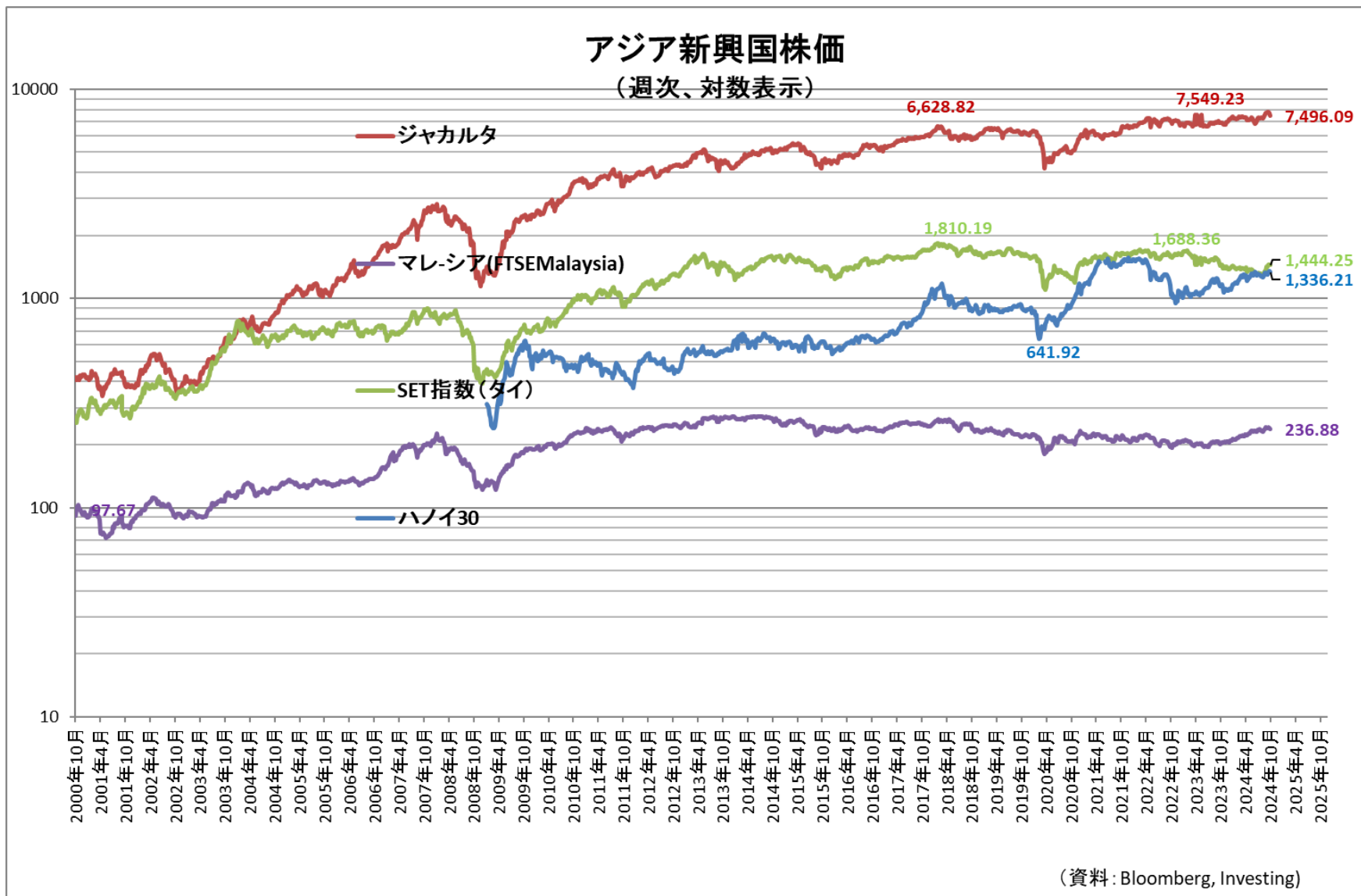
BRICs 株価動向
(週次、対数表示)



(資料: Bloomberg, Investing)

東南アジア新興国株式の動き

---工業化路線の非資源国より資源国が選好されるトレンド---

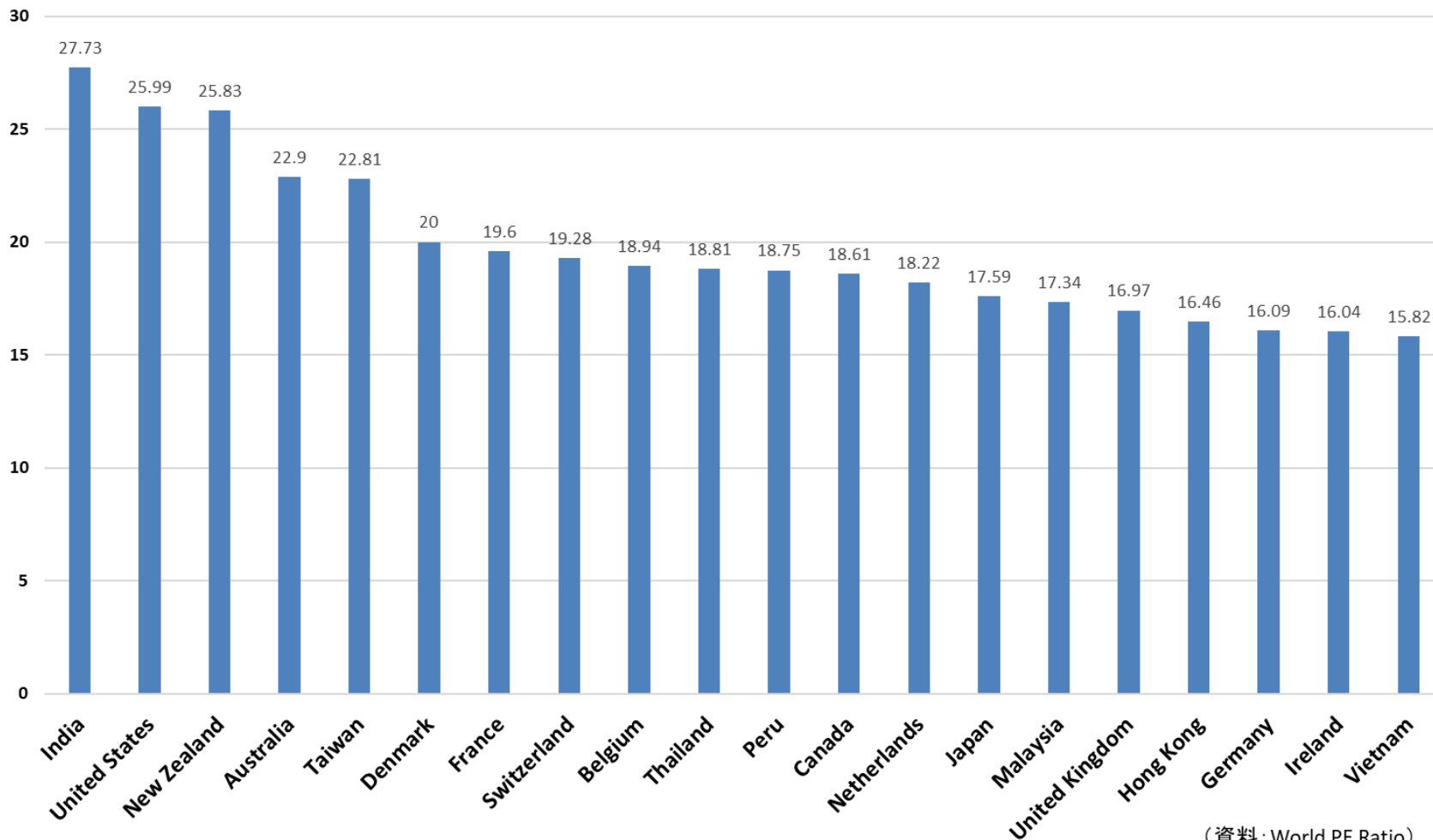


世界のヴァリュエーション比較

---20倍超は明らかに割高---

実績PER上位20

(2024/9/20現在)

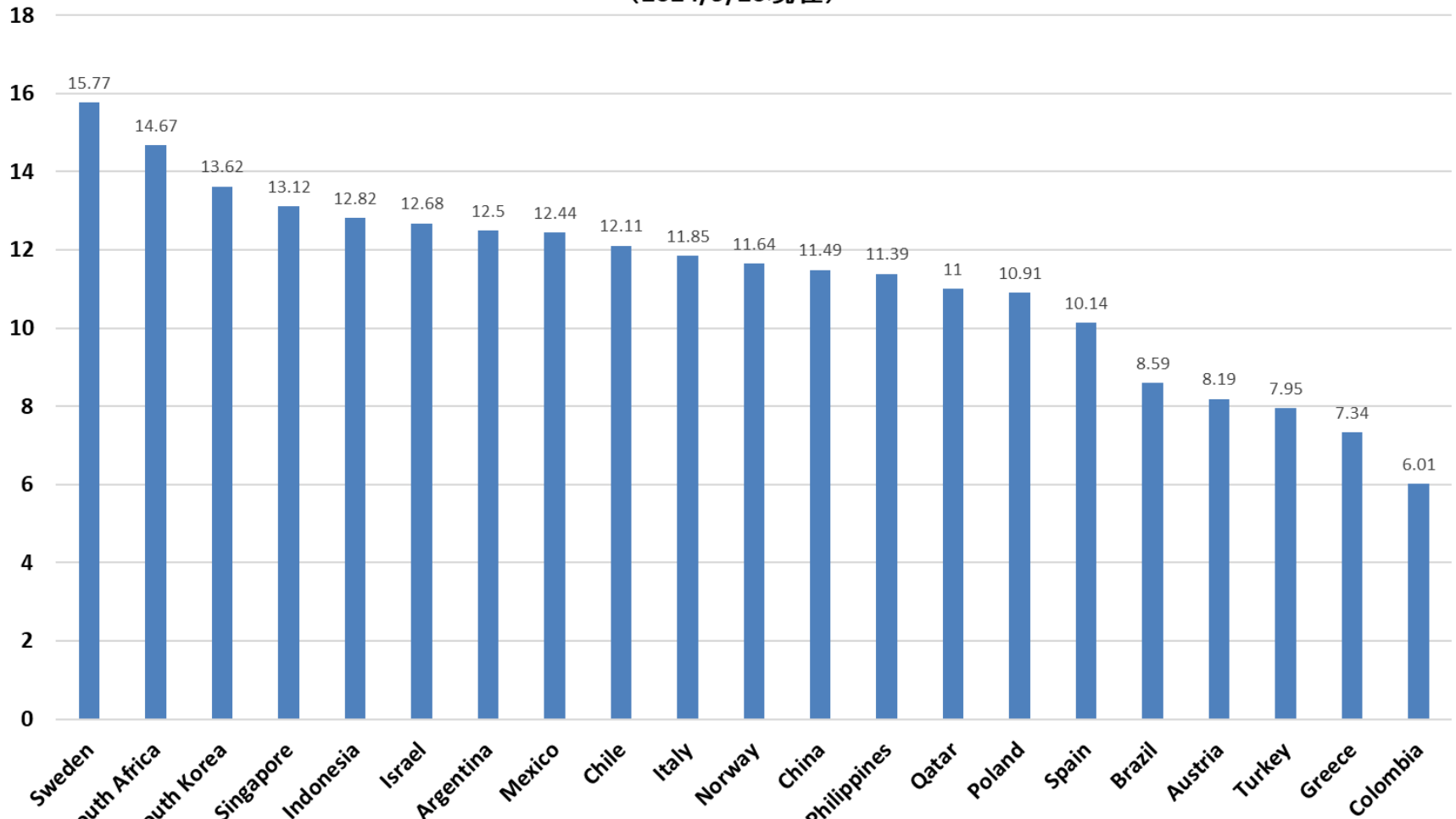


(資料: World PE Ratio)

世界のヴァリュエーション比較

---新興国はリスク・プレミアムが高く、相対的に低PER---

実績PER下位
(2024/9/20現在)



(資料: World PE Ratio)

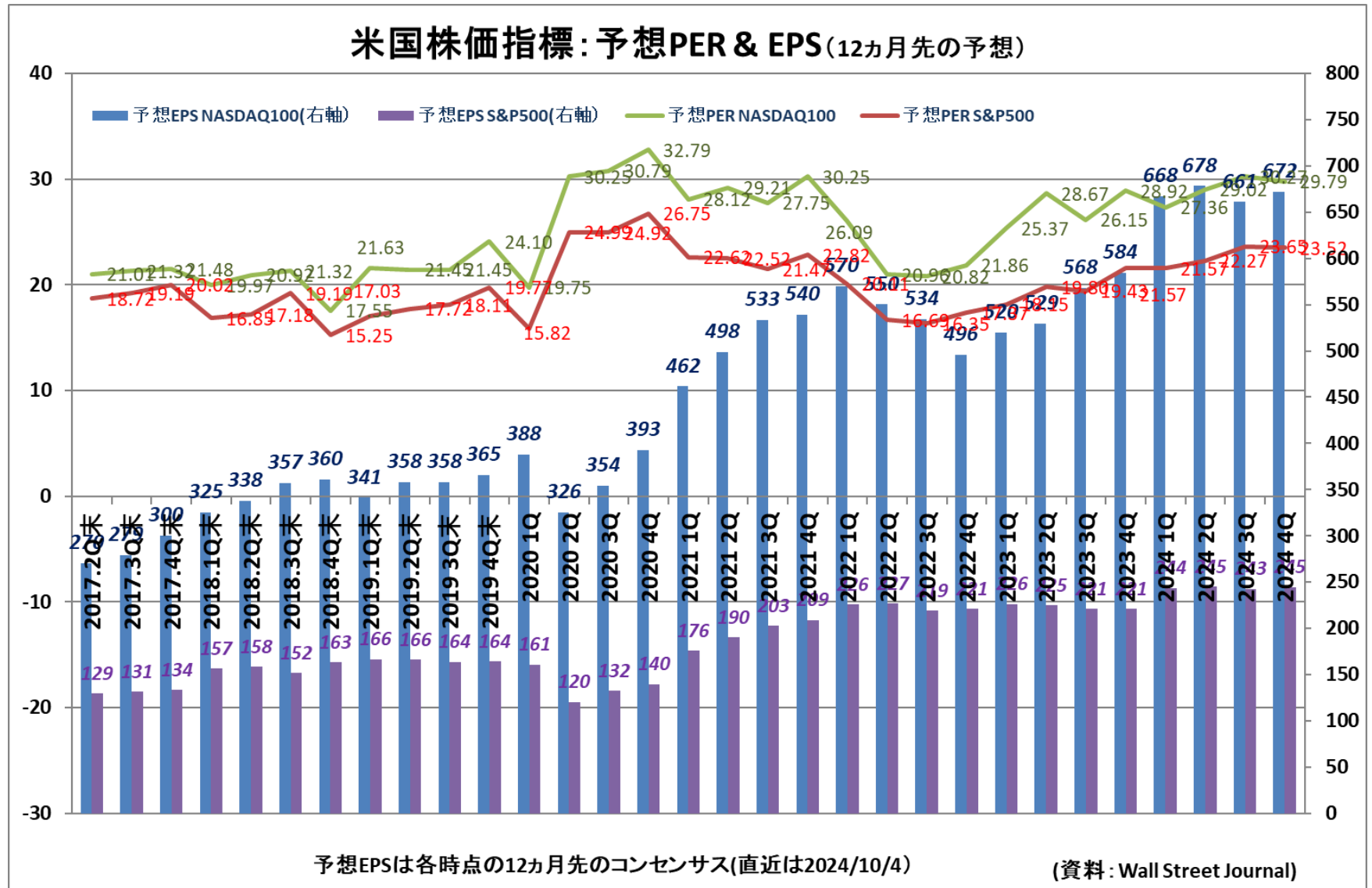
米国は業績面で上方への動きが頭打ち

---引き続き割高な状態---

日米株価指標					
株価収益率			配当利回り		
インデックス	現在	予想ベース	インデックス	現在	1年前
Dow工業株30種平均	26.34	20.99	Dow工業株30種平均	2.03%	2.18%
Dow運輸株	18.38	19.92	Dow運輸株	1.98%	1.53%
Dow公共株	22.75	26.38	Dow公共株	3.00%	3.59%
Russell 2000	24.97	31.47	Russell 2000	1.44%	1.82%
Nasdaq 100	31.68	29.79	Nasdaq 100	0.80%	0.89%
S&P 500	24.35	23.52	S&P 500	1.28%	1.68%
株価収益率(連結決算ベース)			平均配当利回り(売買単位換算)		
インデックス	前期基準	今期予想	インデックス	前期基準	今期予想
日経平均	16.02	15.61	日経平均	1.83%	1.93%
JPX日経400	15.22	15.62	JPX日経400	1.97%	2.04%
日経300	16.17	15.87	日経300	1.86%	1.96%
日経500平均	16.09	15.74	プライム全銘柄	2.24%	2.38%
プライム全銘柄	15.94	15.50	プライム全銘柄(加重)	2.13%	2.30%
スタンダード全銘柄	15.13	13.89	スタンダード全銘柄	2.46%	2.45%
グロース全銘柄	106.09	51.37	スタンダード全銘柄(加重)	2.43%	2.26%
注) 2024/10/4 基準			グロース全銘柄	0.62%	0.71%
*米国の予想ベースは12か月後業績コンセンサス			グロース全銘柄(加重)	0.43%	0.53%
12カ月EPS予想	2023/12/29比				
2024/10/4 S&P500		10.58%			
2024/10/4 NASDAQ100		15.05%			

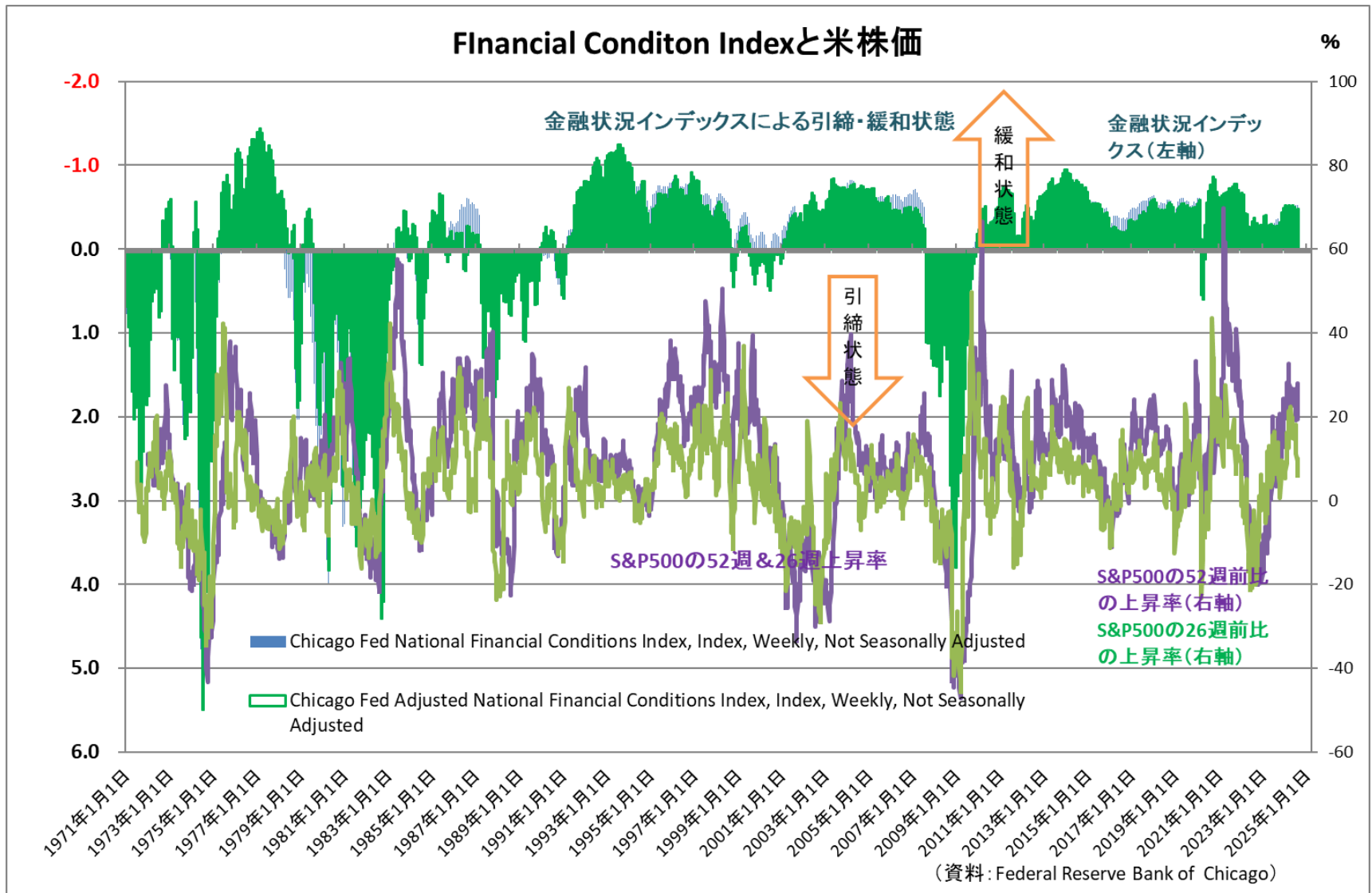
米国は再び割高感が台頭

---NASDAQ100の予想利益は今年3月以降頭打ち---



金融緩和と米株価の関係

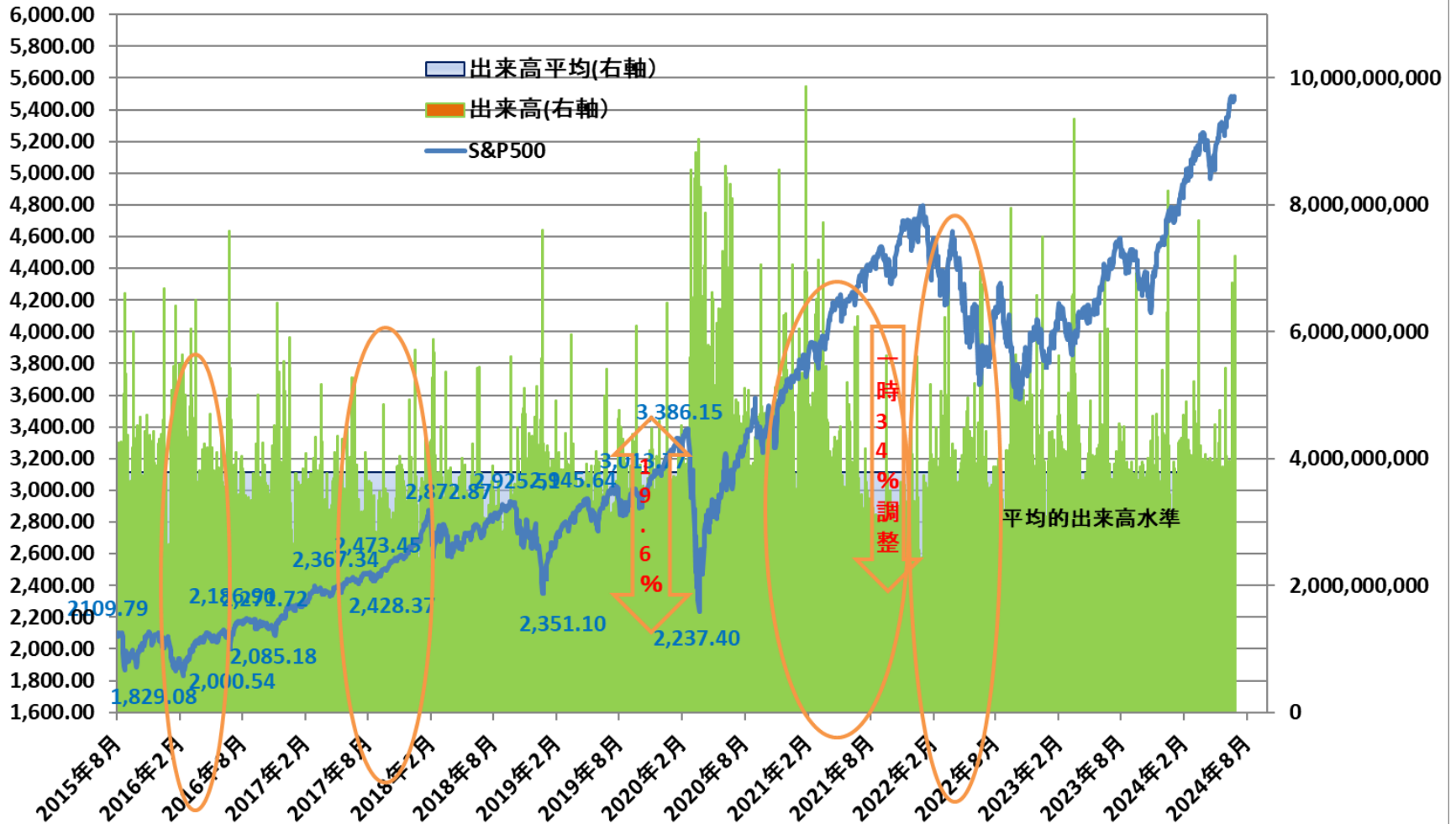
---超緩和から一定水準タイトになったものの、実質は緩和基調---



米国株は米金利高止まりでも最高水準維持

---出来高は平均水準を上回る状況---

S&P500直近の動き



(資料: S&P, NYSE)

DISCLAIMER

本レポートに含まれる情報は、予測に関するものを含め、本レポートの発行時点で、信頼に足ると考えられる資料及び情報源から取得したものです。当社は、それらの情報の正確性について疑うべき事由を認識してはおりませんが、それらの情報に関する検証を行ってはおらず、また、それらの情報について表明、保証等を行うものではありません。本レポートの読者は、本レポートに含まれる情報の関連性、正確性及び完全性並びにそれらの情報が最新のものであるか否かについて、独自に評価する責任があります。

本レポートは、純粋な情報提供の目的でご提供するものであり、従って、有価証券若しくはその他の金融商品の売買若しくは取得の申し込み又はその誘因を目的とするものではありません。

当社は、何人に対しても、本レポートに含まれる情報を使用し、またはそれらの情報に依拠したことにより生じた損失、損害、費用及び経費について、一切責任を負いません。